

労働戦線「統一」問題の現状と問題点

高知短期大学教授 社会学 芹 沢 寿 良

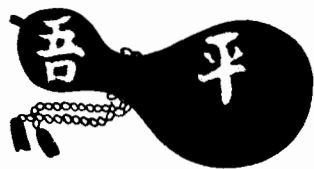
はじめに

最近、新聞、テレビなどマスコミは、労働組合運動のなかで論議されている「労働戦線統一」問題を注目してそれに関連する動きをこれまでよりもかなりくわしく報道し、またその解説もしばしばおこなっている。地元の「高知新聞」も例外ではなく、むしろ紙面におけるとりあげ方は全国紙よりも意欲的であるといってもよい。

こうしたなかで、ようやく「労働戦線統一」問題にたいする社会的な関心が高まり、さらに労働組合運動の内部における「統一」問題の具体化をめざす動きがあれこれの構想の提示となって活発化しているが、この労働戦線「統一」問題はたんに労働組合運動の内部問題としてだけでなく、今後労働組合運動が今日の日本社会において占める国民的地位からして重要な社会的、政治的問題として展開されることになるであろう。

しかし、マスコミによる「統一」問題の報道と解説はけっして十分ではないし、不正確な点も少なくない。とくに、労働戦線の「統一」を積極的に推進しようとしている労働組合とその指導的幹部の言動にウェイトが置かれており、それに批判的な立場をとり「統一」問題を別の角度から追求しようとしている労働組合運動の動向についてはほとんどふれられていないし、また、そもそも労働戦線の統一とはなんであり、その点で今日の「統一」推進派の方針はどんな問題点をもっているか、そして真の意味での労働戦線の統一なるものはどのようにして可能なのかということが、だれにでもわかるように明らかにされていないのである。

本店・本町3丁目大橋通り 南店・本町3丁目4
TEL(75)2434 TEL(23)7274
寿店・本町3丁目4 菜園場店・さえんば町7
TEL(24)5335 TEL(84)2220



大衆酒場

美しい人間達の美しい音楽

高 知 労 音

高知市升形2-4上地ビル
TEL 72-6595

私は、これまでも労働者だけでなく多くの国民が「労働戦線統一」問題に深い関心をよせ、その歴史的な経過と現状、および問題点をできるだけ正確に理解し、労働戦線が正しく統一されるよう激励し、積極的に支援していくことが必要ではないかと考えてきたが、今日、その必要性はいっそう高まっているといえよう。もちろん、「統一」問題が労働組合員であるか否かを問わず労働者全体の労働と生活の諸条件に直接的な影響をもつ共通の重要課題である以上労働者がけっして無関心であってはならない問題であることはいうまでもない。

そこで、ここでは、労働戦線が近い将来正しく統一されることを期待する者の立場から、今日の「統一」問題をどうみるべきか、そのための必要最小限の基礎知識のようなものをまとめ、参考に供したいと思う。

(1) 日本における労働組合運動の組織的現状

日本には、今日、1億1,400万人余の人口がおり、そのうち就業人口（就業者プラス完全失業者）は5,438万人、その65.7%の3,571万人が労働者階級である。この労働者階級とは、わかりやすくいえば、だれかに雇われて賃金を得るほか、生きる手段をもっていない労働者の大量の人間集団のことであるが、これには工場労働者だけでなく、公務員はもちろん事務・技術・販売関係の職場に働くいわゆるホワイトカラーもふくまれる。

3,571万人の労働者階級のうち労働組合に加入している労働者は、1,238万人で、組織率は32.6%、3人に1人の割合である。このことは、また、3人に2人は未組織で、まったく労働組合をもっていないことをしめしている。この点は、日本の労働組合運動におけるたいへん大きな問題点であり未組織労働者を労働組合に組織化することは労働戦線の真の統一を実現していくうえで真剣に取り組まねばならない基本的課題となる。3分の2の労働者を自らの労働組合をもてないまま放置しておいて労働戦線の真の意味での統一ということにはならないからである。

日本の労働組合は、ほとんどが企業別に組織されているが（「企業別組合」という国際的にもまれな組織形態）その上部組織は、産業別にみても、また全国中央組織についても一つの労働組合組織に統



日立チェーンストール
日立サービス技術認定店
全メーカー販売修理

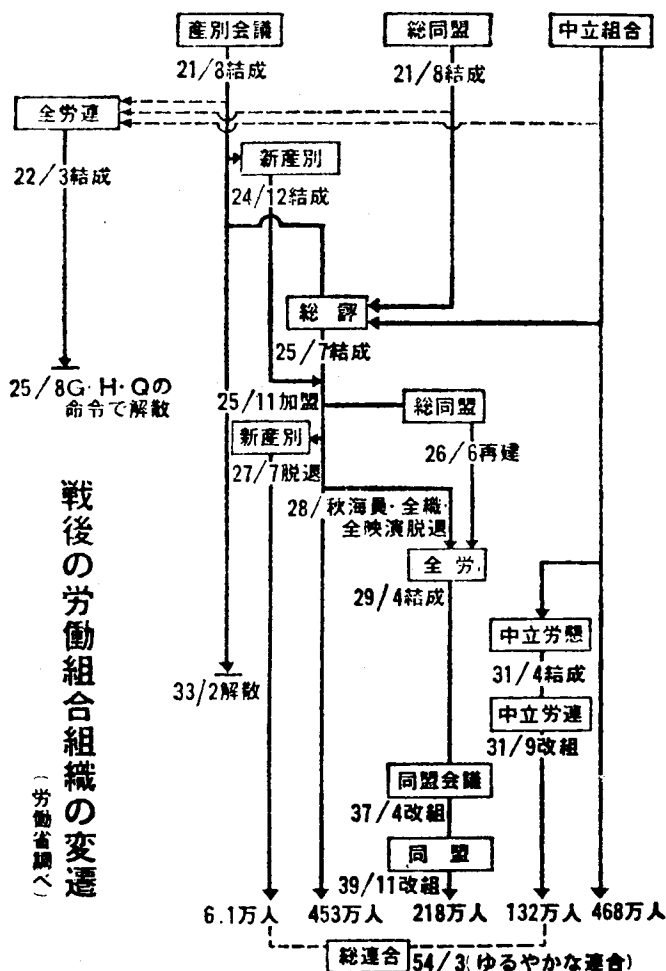
高橋電機センター

高知市高見町383の1
TEL 32-2727

喫茶

ま い る ど

高知市大膳町3 城西中学校前
TEL 24-8257



一されているわけではない。一産業のなかにも複数の産業別組織が存在しているし、全国中央組織、いわゆるナショナル・センターは、よく知られているように、現在総評(日本労働組合総評議会)、同盟(日本労働総同盟)中立労連(中立労働組合連絡会議)、新産別(全国産業別労働組合連合)の四団体に分散し、それぞれが傘下に一定の産業別組織(全国単産という)を結集しているという状況である。なおこのうち、中立労連と新産別は79年3月に総連合(全国労働組合総連合)というゆるやかな連合体を結成している。

このような組織的な関係を基本にして、その他、民間産業の産業別組織については、第2図にみられるような各種の組織がつくられており、これまで何回も提唱され、そして今日、推進されている「労働戦線統一」問題は、組織的に分散しているこうした状況を出

発点としているわけである。

戦前、天皇制権力によって壊滅させられた日本の労働組合運動は、敗戦によって再建されたが、なぜ、第1図のように一つに統一された全国的中央組織をつくることができなかったのか、またその後、

総合スポーツ用品

- アディダス ●チャンピオン
- パウetc…有名ブランド品揃い

ヒロマツスポーツ

大橋通南入 電話代22-6151

藤製品・レース・コットンの店

フーガル

フーガルショップ和甲

リブ・ロード 3F
高知市 棧橋通 3丁目 25-22
TEL 0888 (31) 9722 (代)
愛宕店 ☎23-0294
万々店 ☎25-3552

分裂をくりかえして今日のような組織的現状となったのか、その根本的な原因は、日本を占領支配していたアメリカ占領軍の日本の保守党政府、大企業を支配している独占資本家の意識的な分裂工作によるものであるということだけ指摘しておこう。国民のなかの多数を占める労働者のより広い団結が実現し、いっそう強力なものとなると自分たちの支配権が脅威にさらされると、感じたからである。

(2) 労働戦線「統一」問題の歴史的な経過と諸段階

そこで、今日の労働戦線「統一」問題のかんたんな歴史的な経過をふりかえり、現状がどんな段階にあるかをみてみよう。

これまでの日本の労働組合運動の歴史、とりわけ戦後において、労働戦線の「統一」が問題となったことは何回かあったが、今回の「統一」問題の源流は、12年前にさかのぼる。

1967年1月、当時、総評加盟の全通(全通信労働組合)の宝樹委員長が「労働戦線統一と社会党政権樹立のために」という論文を発表、そのなかで労働組合が日本共産党とのいっさいの関係を断って労働戦線を「統一」し、日本社会党と民社党の統一による「社会党政権の樹立」をめざすよう提唱した。これが今回の「統一」問題の源流である。

この時の宝樹提唱には、多くの労働組合から「反共労働戦線の統一」という批判がよせられ、総評の内部でも大論争が展開されて孤立化する結果に終わった。

しかし、この宝樹提唱以後、地方では民間産業の大企業の労働組合を中心にして、懇談会とか連絡協議会、労働問題研究会といった形で上部組織の枠をこえた組織がつくられ、さらに、1969年3月にはそれらの全国的な組織としての性格をもった全国民間主要労組委員長懇話会(全民懇)が非公式に結成された。(70年1月、正式発足)これよりまえ中央段階では68年8月に、全国単産の書記長クラスの有志による労働問題研究会が発足しており「統一」問題を意識して研究と意思疎通の活動をはじめていた。

69年12月、ちょうど10年前の総選挙で日本社会党が地すべりの大敗をきし、日本共産党が躍進す

五十五番街
炉ばた焼

土佐源

高知市追手筋1丁目8-8 TEL22-4027

るという政治的結集となるや全通の宝樹委員長は、70年の年頭にふたたび「1970年代の労働運動前進のために」という論文を発表して「まず統一のために努力する組合相互間の話し合いのための一つのテーブルにつこう」とあらためて労働戦線の「統一」を提唱した。これをきっかけにして「統一」問題をめぐる動きは中央、地方において急速に活発化することになる。

宝樹提唱に積極的に反応して「統一」問題に意欲的な態度と行動をとったのは、労働組合運動のなかで労資の階級対立を否定し労資協調主義と反共主義を運動の基本理念とするいわゆる右派の立場を自認していた労働組合であった。たとえば、同盟・IMF・JC（国際全層労連日本協議会—のちに全日本全層産業労働組合協議会と改称）に加盟している鉄鋼労連、造船重機労連、自動車総連、電機労連、ゼンセン同盟、全金同盟など民間産業の全国単産と大企業の労働組合を中核とする全民懇とか全国民労協（地方民間労協全国連絡協議会—72年1月発足）がその代表的なものである。

総評も、これらの労働組合と組織の「統一」を促進しようとする動きが活発化するなかで、70年8月の大会において、統一四原則—① 民間・官公労、思想・信条で区別せず、すべての組合が大結集する ② 資本に対し戦闘性を持ち政治・文化・社会のすべての問題についても闘う ③ 大結集である労働組合は、特定政党と支持関係を持たない ④ 大結集ができれば既存団体は発展的に解消する—を確認した。これは民間産業の全国単産を中心とする「統一」という宝樹提唱や「統一」を促進しようとする右派統合の構想とは根本的に異なるいわば「全労働者の戦闘的戦線統一」をめざすものであった。

その後、いろいろな動きがあって、「統一」世話人会とか「拡大世話人会」といった「統一」のための話し合いの場がもたれ、72年3月には「当局、民間産業労働組合の統一達成をはかる」ことをめざして、各ナショナルセンターや無所属の代表的な民間産業の全国単産によって「労働戦線統一・民間単産連絡会議」が発足、「統一」をめぐる討議が開始されたが、その年の12月の総選挙の結果すなわち日本共産党の大躍進、日本社会党の復調、公明党、民社党の大巾な後退という新しい政治情勢がその後の「統一」問題の討議と経過にかなりの影響をおよぼし総評と同盟の見解の相違は深まり、結局73年7月、「統一」推進派が主張して、当時、22単産が参加していた民間単産連絡会議は解散した。「統一」問

深夜2時マデ

弁当の店
いしづち駅前店

高知市北本町2-7-13
TEL 84-1781

文
ファッション用具
具なら何んでも

内田文昌堂

堀詰バス停前
TEL 24-1277(代)

題はここから新しい局面を迎えることになる。

「統一」推進派は、73年11月「民間労組の共通課題および国民的課題の解決のため共同行動を行う組織」として民間労組共同行動会議を発足させ、76年10月には、それをさらに再編、拡大し、新たにいくつかの全国単産を加えて政策推進労組会議を対政村要求の共同行動の推進を直接の目的とするを発足させた。これは、比較的活発な運動を展開して今日に至っている。(第2図参照)

「統一」推進派は、76年12月の総選挙と77年7月の参議院選挙で、前回とは逆に日本社会党と日本共産党の両党が後退し、公明党と民社党の中道政党が議席を大きく伸ばしたことを「統一」問題の新たな好機としてとうえ、同盟などは、その後、78年1月の全国大会において「われわれは労働戦線を再編しゆるぎない新しき統一体を創造することに勇氣をもって挑戦しなければならない。それはまた建設的革新政治勢力の再編成を促進することにもなる」として、あらためて「当局民間産業労働組合を中心に再編統一をめざす」とこととのための「路線」を提起した。その「路線」とは、① 労働組合主義を基調とする。② 左右の全体主義に反対し自由と民主主義の諸原則に立って資本主義の改革をはかることを政治路線とする。③ 従って、国際自由労連を志向する強固なナショナル・センターの確立をめざす—というものである。

この同盟の態度と「路線」の提起が、最近の新しい「統一」問題をめぐる動きをつくりだすこととなり、78年の秋に入るとゼンゼン同盟や鉄鋼労連など中心的に「統一」推進の立場をとってきた右派組合は相次いで同盟とほとんど同じ考え方のもとに「統一」問題をいっそう積極的に「不退転の決意」で推進していくことを明らかにした。

そして79年の春闘の前後から労働組合運動の内部における「統一」問題の論議とトップクラスの言動はいちだんと高まり、夏から秋にかけて「統一」推進派の労働組合は「年内にも統一準備会を発足させ、来秋の統一実現をめがす」(ゼンゼン同盟、鉄鋼労連、化学同盟)とか、「準備会のまえに統一を進める会、の設置を」(自動車総連、電力労連)といった「統一」への方法を提起するとともに、「決断すべきときには決断が必要である」という「統一」に賛成する労働組合だけで「見切り発車」すべきとする態度も表明しており、一方では総連合を軸にして総評と同盟の間で「統一」問題をめぐる話し

もし存在しなかったら——
“不便だ。とおっしゃって
頂けるでしょうか



植野陶器店

本店 高知市はりまや町2丁目1-5
TEL (0888) 72-2034

ホットなパンをぜひ一度

RINABELL
FRESH BAKERY

高知市永国寺町1番43号 ☎(23)7691

合いがおこなわれ、今後も継続される「統一」問題がさらに新しい段階へすすもうとしている。

(3)各ナショナルセンターの「統一」の基本的考え方と方針

以上、「統一」推進派の動きを中心にして「統一」問題の歴史的経過をかんたんにみてきたが、つぎに、今日までの過程で明確にされている各ナショナルセンターの労働戦線「統一」問題についての基本的な方針を要約的に紹介しておこう。

さきにもみたように1978年1月の全国大会で「統一」の方針を明らかにした同盟は、「統一」問題の論議が活発化した79年7月（ちょうど総評大会の開催中）に、「労働戦線統一の今日的意義と同盟の方針」をあらためて発表した。これは同盟方針の決定版というべきものである。

この新方針は、もちろん78年1月の方針と基本的に変るものではないが、同盟の「統一」の原則がより明確にされているところに特徴がある。新方針は「統一」は労働組合の機能をいっそうたかめ、労働者の生活と地位の向上に役立つものでなければならない「80年代に挑戦する行動の根拠地を整備するために、同じ問題意識をもち、同じ方向を指向する組

民間労組の共闘組織と参加状況

労働中央組織別	おもな組合組織	政策推進 労働組合 組織人員(万人)	労働戦線統一 民間単産連合会議 (22組織47年3月発足)	民間労組 共同行動会議 (11組織48年11月発足)	78 民間 労働組合 共同行動会議 (20組織53年1月発足)	金属労 工組合 連合会 (15組織52年12月発足)	政策推進 労働組合 組織人員(万人)	労働戦線統一 民間単産連合会議 (22組織47年3月発足)	民間労組 共同行動会議 (11組織48年11月発足)	78 民間 労働組合 共同行動会議 (20組織53年1月発足)	金属労 工組合 連合会 (15組織52年12月発足)	政策推進 労働組合 組織人員(万人)
総評	鉄鋼全労連	25	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同盟	鉄鋼全労連	46	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	30	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	21	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	16	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	14	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中立労連	鉄鋼全労連	53	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	25	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新産別 その他(純中立)	鉄鋼全労連	56	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鉄鋼全労連	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

- ＜注＞① 組織人員は53年6月の労働省調べ
② 全国民労協は主要民間単産と重複加盟が多い
③ 「78賃闘会議」の◎印は「77賃闘会議」(52年3月初発足)の参加組合、「79賃闘会議」(53年11月発足)は全国民労協と一般同盟を除き「政策推進会議」と同じ構成
④ このほか、官公労も含めた総評は、中立労連、一部の純中立組合と毎年「国民春闘共闘会議」を結成

織を結集して、積極的に労働戦線の統一を推進すべきときを迎えている」として、「統一の基本原則」なるものをつぎのように設定した。

① 労働組合主義を基調とする ② 当局は、民間産業労働組合先行の統一をめざす、将来、全体的結集に発展させるよう努力する ③新しい統一体は、国際自由労連への加盟を明確にする ④ 政治路線として、左右の全体主義に反対し、社会主義インターの路線を基調に、政界再編成を促進する。革新政党との協力関係をもつことを目標に、当局、政党支持は参加組合の自主的決定に委ねる。

同盟は、このなかの「労働組合主義」について「共通の認識にたつ」ことを重要視し、その1つとして「政治的目標を実現するためのストライキ（政治スト）による直接行動に反対する」ことをあげている。

総評も、さきに若干ふれたように「統一」問題に対応するために、情勢が進展する重要な局面においては何回か「統一」の考え方や方針を明らかにしてきたが、79年7月の定期大会では労働戦線統一問題についてかってなく活発な論議を展開し、そのなかで総評としての新しい統一方針を決定した。

方針は「…運動の現実の必要性を基盤にして、労働者の間に労働組合の統一行動と労働戦線統一の意欲が高まってきている。」「総評としてはすべての労働組合をありのままで、共同行動に参加させ、一つの組織（ナショナルセンター）に参加させることを基本とし、具体化にあたっては民間先行を認め…」として、① いかなる選別主義も認めない。② 特定国際組織への加入を統一の条件にすべきではない。③ 地方、地域においても運動と共闘の充実をはかり、統一に努力する ④ 統一の基調として、労働組合の「資本と政党からの独立」「社会的責任」「戦闘力、各級組織の団体交渉機能、政策立案能力の強化」「共同行動の持続と拡大」を重視する—としている。

さらに、総連合は、3月の結成にあたって「全体の労働戦線の統一を達成する触媒としての役割」を果たすことを目標にして、労働戦線の統一については ① 資本・権力・政党のいずれからも自立し、労働者の主体的な要求と政策にもとづき、各野党とのあいだに協力・提携関係をもつ ② 政党支持は構成組織の自主性にゆだねる ③ 当面は民間労組の結集を中心にして、それぞれの主体性をふまえ、一定の方針と共通する課題のもとに共同行動をおこなうゆるやかな連合組織とする ④ こ

COFFEE&COOK

・まいま・

高知市帯屋町2丁目
オビヤ角ビル2F
TEL 25 - 3 5 4 6

パリ・シンガポール・ハワイ…
世界に飛躍する眼鏡専門店

メガネの三城

高知本店
(82)8833

本町店
(25)3521

の共同行動の積み上げによって将来的に組織の統合をめざす—という4原則の基本的な考え方を打ち出している。

なお、この総連合の議長組合である電機労連も、その後ほぼこの延長線上にあるといってよい方針をまとめ中央、地方における共同行動の積み上げという統一の基盤を形成し強化するという運動方向を提起したことは注目されよう。

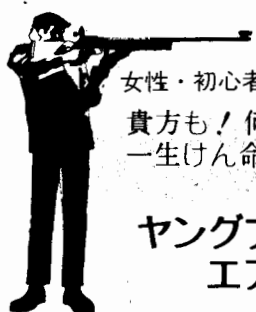
もう一つ、ナショナル・センターではないが、一般のマスコミではまだあまりとりあげられない労働組合組織に運輸一般、全日自労、医労協、農協労連、民放労連などを構成組合とする統一労組懇(統一戦線促進労働組合懇談会)という組織がある。この統一労組懇が79年6月「独占資本・自民党政府と対決し、労働者、国民の生活と権利を守ってたたかう労働戦線の真の統一を実現することは急務となっている」「…にもかかわらず、いま、わが国でおこなわれている労働戦線統一の論議は、まさにそれに逆行する方向をとっているといわなければならない」として「労働戦線の真の統一のために」という提言を発表し、全国の労働者に職場、地域における大衆的な討議をよびかけている。

その提言のポイントは、① 搾取と抑圧に反対して、労働者、国民の生活と権利を守る大衆的共同行動の促進、② 労働組合の「資本からの独立」「政党からの独立」を確立し、階級的自主性の堅持 ③ 反共主義の選別に反対し、開かれた統一 ④ 特定の国際路線を前提にせず、自主的な統一 ⑤ 未組織労働者の統一—この5項目にある。これは、日本の労働組合運動において階級的立場を堅持している右派の組合統一問題への態度として留意される必要がある。

(4)労働戦線の統一とはなにか 「選別」「排除」は分裂再編成

それでは、同盟をはじめ右派組合が70年代をとおして執拗に追求してきた「統一」の方針、その決定版ともいうべき体系化されたものが79年7月の同盟の方針であるが、それによって分散状況にある日本の労働戦線をほんとうに統一することができるのだろうか。最後に同盟方針の問題点を指摘しておきたい。

方針の最大の問題点は、「統一」の対象とする労働組合と排除する労働組合とを自ら一方的に設定

 女性・初心者歓迎 貴方も！何か一つ 一生けん命になれるものを！ ヤングプラザ エアライフル 高知市北本町4丁目4-23 PHONE 83-4580	MODERN JAZZ ジャズを聞きながらコーヒーを！ MODERN JAZZ & COFFEE ALTEC アルテック ヤングプラザ2F 高知市北本町4丁目4-23 (84) 5636
---	--

した「統一の基本原則」という路線によって選別し、その路線を承認する労働組合とのみ「統一」しすべての労働組合との間に広汎な統一をめざすという立場をとっていないことである。

資本主義社会に科学的分析のメスを加え、労働組合運動の階級的理論を創造したカール・マルクスは、かつて「労働者のもつ唯一の社会的力はその人数である」とのべたことがあるが、これは労働組合運動においていかなる立場をとる者でも承認しなければならないまさに真理である。この「多数の力」は、より多くの労働者を1つの労働戦線に結集したときにはじめて現実の力となるのであり、ここから、労働戦線の統一は労働組合運動の発展強化をねがうすべての組合員が、一貫して追求しなければならない基本的目標となる。したがって、このような労働戦線の統一という課題を軽視したり、無視することが絶対に許されないことはいうまでもない。

ここで、忘れてならないことは、労働戦線の分裂、分散という状態は、日本もふくめどこの資本主義国においても、基本的には労働組合運動をよわめ、労資協調主義の路線にひきこむために、独占資本が陰に陽におこなう一貫した意識的な分裂政策によってひきおこされたものだということである。そうだとすれば、なんの原則も抜きにしてなにがたんでも労働戦線を「統一」すればよいということにはならない。それは労働者は、ほんらい団結のために労働組合に団結したのではなく、資本とたたかうたもに団結したという原点をふまえ、今日の独占資本の搾取と抑圧に反対する立場にたって、労働組合の民主主義を全面的につらぬくかたちでおこなわれることが必要である。これが労働戦線を統一していく基本的な原則でなければならないといえよう。

同盟は、「同じ問題意識をもち、同じ方向を指向する組織を結集して、積極的に労働戦線の統一を推進する…」という路線による「統一」という立場をとっているが、労働組合の組織分裂はつねに路線の違いを理由にしておこなわれるものである。日本の労働組合運動の歴史においても、右派の主導のもとにおこなわれた組織分裂の口実は「階級闘争主義、政治闘争主義反対」といった路線の違いを口実とするものであった。同盟のこの立場は、路線の違う労働組合を排除することを前提にしており、統一の出発点において根本的に誤っており、労働戦線の統一とは無縁の、分裂・分散の状況を新たに再編・固定化させようとするものといわねばならない。

祝 大 学 祭

御婚礼衣裳・着付
パーマ・美顔術

モア美容院

高橋成子

城見町7-18 TEL82-3090

○御気軽にご来店下さい。
サービス、勉強に努めます。

躍進する電化の総合商社

第一電器KK

本店 高知市はりまや町2丁目6番10号
TEL 82-6285

東店 高知市高須1384-36
TEL 82-2121

本来、労働組合が労働者の思想、信条、政党支持の違いをこえて団結する組織である以上、労働戦線の統一も当然要求の共通性をもとにおこなわれるべきである。異なる組織、傾向の労働組合のなかにも、労働者を組織している以上労働者に共通する切実な具体的要求が存在しているはずである。路線ではなくそれを基礎にしてはじめて多くの労働者を一つの労働戦線への結集、統一が可能となる。

国際的な労働組合運動における統一の歴史的経過をみても、労働者の共通する切実な具体的要求を基礎に、異なる路線、傾向の労働組合が団結し共同行動を展開するなかで、組織的統一をかちとっている。たとえば、1936年に、フランスにおいて労働総同盟（CGT・右派）と統一労働総同盟（CGTU・左派）が組織統一を成功させたか、それも1930年にはじまる経済恐慌の経済的諸結果として賃金が切り下げられ、大量の失業者が続出し、またファシスト勢力による、民主主義破壊のクーデターの危険に直面するという状況のもとで、下部組合員の統一行動がくりかえされ、そのなかでいっそう統一を望む声が高まり、それを背景とするねばりづよい幹部間の統一への話し合いによって有名な人民戦線の結成とならんで実現したのである。また、現在、イタリアでも労働総同盟（CGIL）自由労働組合連盟（CISL）労働連合（UIL）という3つのナショナルセンター間の労働戦線統一がこの10年間、共通の要求と組織的な統一行動を基礎にねばりづよく追求され、今日独占資本の分裂策動により一時的な停滞におちいりながらも絶対にあともどりはさせないという決意のもとに統一行動を展開するゆるやかな協議体とその統一指導部が設置されているという段階にある。おそらくそれはさらに強力なものへと発展していくであろう。

「統一」推進派がめざすような路線の一致にもとづく組合幹部間の上からの「統一」の国際的経験がないわけではない。1955年のアメリカにおけるAFL（労働総同盟）とCIO（産業別労働組合会議）という2大ナショナルセンターの合同によるAFL・CIOの結成がそれである。このこそによってアメリカの労働組合運動は前進するどころか、最近の「不確実性の時代」の著者として有名なガルブレイズ教授でさえAFL・CIOは「大企業体制」の補佐機関と化し、労働者の労働組合への結集—組織率が低下していったことを指摘している。その後、国際的にもAFL・CIOがアメリカ独占資本と政府の露骨な反共、軍事政策を支持して孤立化していったことはあまりにも有名である。

COFFEE & SNACK



階上喫茶

永国寺町1-1 TEL 22-2891

卒業アルバム指定店

高知短大
高知西高
小津高
清和女高
北高他

結婚式場専属

出雲大社
寿ウェディングビル
文教会館

池田写場

升形電停南入
TEL 72-5760・75-1960

この点で、総評が路線にもとづく「いかなる選別主義も認めない」とし、総連合もそれを否定する立場をとり、統一労組懇はより明瞭に「反共主義にもとづく選別主義に反対し、開かれた統一」を提起して同盟の方針をきびしく批判しているが、いずれも原則的で、正当な態度といえよう。

(5)同盟の「統一の基本原則」批判

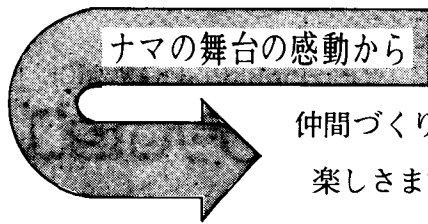
同盟の選別基準としての「統一の基本原則」という路線は、「統一」推進派の右派組合が一貫してかけ展開している運動路線そのものであり、目新しいものはほとんどないといってよい。ということは、同盟が右派組合の総結集—「大同団結」をめざし、また右派でない労働組合にも「統一」をのぞむならば今後右派の立場にたつことが必要であることを要求していることである。

これは「統一」推進派が今日共通してかけ強調しているものであるが、かれらがこの路線自体についても労働組合の間で議論する考えはまったくなく、無条件に賛成する労働組合は「統一」に加わることを認め、批判的であったり反対する労働組合は排除して「統一」の対象にもしない考えであることは、指導的幹部の「労働組合主義に立つ労組は絶対多数派だ、百の論議をするよりもこの路線で線引きし、新しい組織の柱をつくる決断が必要だ」（鉄鋼労連中村委員長）という発言をみても明白である。これは「統一」推進派の「統一」が真の意味での労働戦線の統一ではなく、右派組合の総結集—労働戦線の右翼的再編成以外のなにものでもないことをはっきりとしめしているといえよう。

この「統一の基本原則」がその内容においてもいかに統一とは無縁の反労働者的なものであるかをみてみることにしたい。

① 「労働組合主義を基調とする」ことについて。

労働組合主義という労働組合運動に徹する考え方のように受けとられたいへん好ましいように思われるが、これはトレードユニオニズムという英語の訳語で、イギリスの労働組合運動の歴史のなかで形成された1つのイデオロギーであり、資本主義を肯定し、労資の階級対立を否定して、労働組合の闘争をその枠内での一定の改良の積み重ねにかぎる思想のことである。したがって、労資の階級対立を前提に、諸要求を労働者の階級的な団結と闘争によって実現し、さらに資本主義的搾取そのもの

 仲間づくりの 楽しさまで 高知市民劇場 事務局 高知市本町5丁目3-9 三和ビル2F ☎23-2715 【会 員 募 集 中】	救急 病院 国 吉 病 院 内 科・整形外科 高知市上町1丁目3-4 TEL 72-9244 75-0231
---	---

の廃止をめざしてたたかうという見地にたつ労働組合運動を「階級闘争主義」「政治闘争主義」として排撃する。

同盟は、労働組合主義にたつ今日の労働組合運動の基本的内容として「団体交渉力・政策能力の強化」「建設的、平和的職分の重視」「労使対等の維持」「労働者の参加と産業の民主化」「福祉国家の建設」といったことをあげている。タテマエとホンネということがよく問題になるように、同盟など「統一」推進派が現実どんな労働組合運動を展開しているのかをみれば、これらの実際の中味は疑いの余地なく明瞭となる。かれらは、日本経済の「低成長」への移行のなかで、独占資本のさまざまなすべての人べらし「合理化」に協力し、労働組合が自らの手で人員整理を推進する。賃金闘争では要求さえ低く自粛し、団体交渉によらずに労資のトップクラスの「談合」で低目の要求を大巾に値切った賃上げに合意し、その「一発回答」で収捨する—これが労働者の切実な要求にたいする「統一」推進派の共通した運動指導の実態であり、まさしく労働者の利益よりも独占資本の利益を優先的にまもうとする労働組合運動である。これをみてもいかに耳ざわりのよいことばをならべようとも労働組合主義が労働者の利益に反するものであることは明らかであろう。

方針は、労働組合主義にもとづく運動の前提的な原則として「労働組合は政府・使用者など外部からのいかなる支配、干渉をも絶対に排する」ことをかかげている。これは労働組合の資本・政府からの独立という労働組合運動の初歩的な原則であり、これ自体まったくあたりまえのことである。「統一」推進派の労働組合ではこの原則が厳格につらぬかれ、まもられているのだろうか。実際には否であり「統一」推進派の労働組合ぐらいくに使用者の直接的な、露骨きわまる「支配と干渉」を許容し、そのうえに成り立ち、そして政府からも支えられている労働組合はないといってよい。組合役員選挙では、労働組合主義をかかげ、労働組合を支配している右派は、使用者の介入と干渉を認めて、一体となって右派候補への投票を強制し、左派候補の選挙活動を妨害して、それに従わない労働者にはさまざまな抑圧とあらゆる面での差別を加え、職場における組合員の自主的な組合活動も職制におさえさせている。このようにタテマエの主張とは逆に資本による労働組合の「自主性」の侵害を容認して、そのうえに完全な労働組合支配をうちたてているというのが共通した実態である。なお、使用

眼科医師会指定店

田岡めがね店

愛宕町1丁目バス停前

TEL 72-3433

高知市西柳町五八

一品料理
串かつ
鳥久
23-7824

井上書店

高知市帯屋町2-1-1

TEL 72-3921

定休日 毎週月曜日

者が団結の基礎をなす組合員の思想・信条の自由を問題にしそれを理由として精神的圧迫を加え、経済的差別をおこなっていることにも当然のことのように容認し、なに一つとして抗議さえしていないこともこの原則に反することといわねばならない。

さらに、方針は、同時に「労働組合は政党からも完全に独立し、自由でなければならない」ということもかかげている。これも「政党からの独立」という現代の労働組合運動において確立された基本的原則であり、それ自体当然のことである。しかし、これが日本の労働組合運動の主流においてはいまだ確立され、まもられていないことは、労働組合が特定の政党を支持し、また排除することを決め、ことに各級の選挙においては、組合員に支持政党の選挙活動への協力を義務づけ、それに従わない組合員または支持していない政党の選挙運動をおこなう組合員に統制処分を加えるということがおこなわれている事実をみても明らかであろう。さらに、労働組合が支持政党の党員拡大運動という本来政党自体がおこなうべき組織活動にまで協力し、代行することもおこなわれており、これらが労働組合の「自主性」の放棄による政党への従属であることは明白である。

かけざる原則に反するこうした不正常な関係は、総評・日本社会党、同盟・民社党の一党支持関係のなかにもっとも典型的にみられるが、労働戦線の統一を真に成功させようとするならば、「政党からの独立」の原則を名実ともに徹底させ、特定政党の支持、排除をただちに改め、組合員の政党支持の自由、政治活動の自由を全面的に保障することである。これは労働戦線統一の決定的な前提条件といってよい。これは労働戦線統一の国際的な教訓であり、さきにあげた1936年の新しい統一したフランス労働総同盟の結成のさいにも、労働組合における政党支持の自由の原則を確認し、これを規約にもりこみ今日まで一貫して堅持しているし、イタリアにおいても第二次世界大戦の末期に労働総同盟を統一的に再建したさい「政党からの独立」の原則を明確にし、その後それをいっそう徹底させているのである。

② 「議会制民主主義を堅持し」「政治的目標を実証するためのストライキ（政治スト）による直接行動に反対する」ことについて。

この立場こそ、平和と民主主義にたいする反動と破壊の策動が露骨にあるいは巧妙につよめられて

祝 短 大 祭

総合ビル管理

高知ビル美装 有限会社

高知市棧橋通1丁目2-13
TEL 高知(0888)33-4004代

total fashion
fukurukeya
ふくすけや

- FAMILY SHOES 大橋通り店
- SHOES BAGS ACCESSORIES FLOOR エアショールーム
- ADULT FASHION DIOR アタルト
- YOUNG BOUTIQUE YOUNG HEART ダニエル
- MY CAR SHOP ピープル
- MODE ET JACOMO + FUKUSUKEYA

いる今日、労働組合主義の主権在民の民主主義的立場に背をむける 反国民的、反労働者的な本質をはっきりしめしているといえよう。この立場は、議会制民主主義と政治ストライキが二律背反的に対立するものであるかのように主張しているが、議会制民主主義と労働者階級の政治闘争の歴史が証明しているように、決して対立するものではなく、労働者や広汎な国民がストライキやデモ行動など直接的な大衆行動によって、政府や国会に立法化や法令の改正、平和と民主主義にかかわる政治的要求、さらに国政の民主的転換をもとめるなどの意思表示をおこなうことは、主権在民の原則を核とする議会制民主主義にとってまさに不可欠の機能を果たすものである。つまり、政治ストライキを含むそのような直接的な政治行動が国会での国民の意思を反映した議決権の行使や、選挙における国民の自覚的な選挙権の行使を積極的に助けることになるのである。また、同盟のこの立場の前提には、憲法に保障されてされているストライキ権は、経済的目的のストライキに限定されたものというところがあるが、それは誤りであり、政治的諸課題について労働者の意思を表明し政治に参加していくための団体行動権の行使として当然に政治ストライキもふくまれることは、ストライキ権法認の歴史的過程と国家独占資本主義のもとでの国家権力の性質、経済と政治の不可分の相互関係からも疑いの余地はないといえよう。

自民党政府が80年代の重要な政治課題として「中道」諸政党との協力のもとに、日米安保体制を基軸に軍国主義の復活と有事立法の制定など、新しい日本型ファシズムの確立をめざす政治反動をいっそう積極的に推進しようとするとき、労働組合運動に組織された労働者階級が国民諸階層の先頭にたち、政治ストライキを含む直接的な大衆行動を展開して平和と民主主義をまもることはますます必要となっており、「統一」推進派がそのたたかいを議会制民主主義の名において放棄し、しかもそれ労働戦線「統一」の路線として無条件の承認をもとめることがいかに反動的で、有害危険なものであるかはあまりにも明白である。

(3) 「右左の全体主義反対」「社会主義インター路線を基軸に、政界再編成の促進」ということについて。

「左右の全体主義反対」というスローガンは、日本においても他の資本主義国においても戦前・戦

限ぎられた予算で
意義あるパーティ・宴会を
どうぞ！

もしもし 73-3319 本家 ブーケ

後を通して右派が労働戦線を分裂させるときにかならず用いたものであり、またかという印象を与える使いふるされたスローガンである。同盟は、1964年の結成大会において「共産主義やファシズムなど全体主義的傾向に対抗して積極的にたたかう」と宣言しているが、このスローガンは、ファシズムと共産主義との根本的な相違を無視して、あたかも共産主義がファシズムと同じ全体主義であるかのように欺まんし、共産党の労働組合運動への影響力の浸透と拡大を阻止するとともに、独占資本の搾取と抑圧に反対する階級的な労働組合運動や民主主義の真の擁護と拡大をめざす民主的な大衆運動を「左の全体主義」をめざす「共産主義運動」として排撃し分裂させる。すなわち反共分裂主義の武器であり、それ以外のなにものでもない。右のファシズム－全体主義を排撃の対象として併列させているのは、支配階級が治安立法の制定をねらう場合に「左右の暴力の規制」ということをあげ、労働組合運動やその他の民主的な大衆運動の 集団行動の権利の抑圧を直接ねらうように、「共産主義」との闘争という本質的なねらいをカモフラージュするための便法であり、このことは、たとえば同盟など「統一」推進派の労働組合が自民党政府の新しい日本型のファシズム体制の確立をめざす有事立法にさえ反対する行動もとらず、それを容認さえしたことをみても理解されよう。

こうした分裂のために使いふるされたスローガンがまたまたもちだされていることは、いかに労働戦線の「統一」であることをいろいろと意義づけてみようとも、労働戦線の反共的、右翼的再編成、新らしい分裂にほかならないことをたんてきに物語っているのである。

「社会主義インターの路線を基調に、政界再編成の促進」とは、具体的には、この社会主義インター（社会民主主義諸政党の国際組織としての1951年結成、日本から日本社会党と民社党が加盟）に加盟し、その反共主義、独占資本主義擁護、帝国主義支持のいわゆる現体制擁護の路線にもっとよ忠実な民社党を中心にして公明党、その他の「中道」政党を結集し、新らしい「中道革新」政党をつくることである。このような政治路線を「統一」の基本原則にもちだしていることは、労働組合運動の内部からこの「政界再編成」をささえ、推進して、「統一」した新組織を「中道革新」政党の支持組織にしようとしているのであり、「統一」推進派はこの意図を隠してはいない。「当然新しい統一体は、労働組合としての政治組織、政党との協力関係を明確にする必要がある」とのべているのがこれである。ここ

責任のもてる良い品を
お求めやすい価格で



〈ブリコのマークです〉

ホームセンター

ブリコ

〈営業時間〉

■平 日・午前10：00⇨午後7：00
■日祭日・午前9：30⇨午後7：00
■定休日・毎週水曜日

但し、祭日の場合は木曜日と振り替えます。

〈駐車場〉

お車でごゆるりと…らくらく

高知市吉田町3-5（吉田町バス停）
（前高知スポーツセンター跡）
電話（代）23-8161

という「協力」とは、現在の特定政党の「支持」と同義語であり、政党支持の自由を前提に要求を基礎に、労働組合と政党が相互にその自主性を尊重して要求実現のために「協力共同」ということではない。

今日、日本の進路にかかわる重大な政治的課題で、民社党、公明党、社民連といった「中道」諸政党は自民党との対決をさけて「連合政権」を求め、自民党路線を基本的な部分で容認し、追随の度を深めているが、こうした政党の政治路線に労働組合運動を「統一」を大義名分にして結びつけることがいかに有害危険な道であるかは多言を要しないであろう。

(4) 「国際自由労連への加盟」について。

このような特定の国際組織への加盟ということを国内における労働戦線「統一」の条件とすること自体そもそも根本的に誤りといわねばならない。今日、世界には、国際的な労働組合組織として世界労連、国際自由労連など複数の組織が存在し、日本の労働組合のそれへの加盟関係もさまざまである（第3図参照）。ごく常識的に考えても、国際自由労連への加盟ときう特定の国際路線をあらかじめ「統一」の前提条件として設定するのではなく、国内における正しい統一を国際組織とは無関係に自主的ににかちとるということが先決である。もちろん、労働組合が国際連帯を強化し、そのなかから国際的組織に加盟していくことは当然であり、そのためにはどんな組織でもよいということにならないことはいうまでもない。やはり共通の要求、目標を基礎に、相互に自主的な立場からその実現、達成をめざす共同の闘争を進展させるなかで、国内の労働組合運動と国際連帯の真の強化と発展に役立つ国際的組織を自主的、民主的な討議によって選択、決定すべきであろう。しかし、イタリアの労働組合運動が労働戦線の統一を進展させるために、国際的組織への加盟問題が国内における統一の障害となることを考慮し、各ナショナルセンターが加盟の世界労連と国際自由労連からそれぞれ脱退したことも一つの注目すべき対応といってよい。このようなことを考えても、同盟が国際自由労連への加盟という国内における自主的な統一に直接なんら関係のない障害とさえなる特定の国際路線を「統一」の条件としてわざわざ持ち出していることは、労働戦線の統一をまじめに考えていない証拠といわれてもやむをえないであろう。

土佐料理

あさくら屋

大小宴会・御食事処
皿鉢料理・折詰・弁当・仕出し

高知市廿代町14-1 電代22-2258



COFFEE HOUSE
モジリス

〒780 高知市上町3丁目5-10 ☎24-5066

第3図 国際的労働組合組織現勢

名 称 (略称)	組合員数 (万人)	組 合 数	関 国	係 数	設 立 年	本部所在地
国際自由労働組合連盟 (ICFTU)	5,175	118		88	1949	ブリュッセル
世界労働組合連盟 (WFTU)	15,129	70		55	1945	プ ラ ハ
国際労働組合連合 (WCL)	1,450	74		70	1920	ブリュッセル

〈日本の世界労連産業別部門〉

建築・木材・建築労働組合インター・全建労・全日自労
運輸・港湾・漁業労働組合インター・運輸一般・全自交

〈日本の国際自由労連加盟組織〉

全通・全電通・全鉱・炭労・都市交通
日放労・同盟・自動車総連・沖縄国公労

総評の傘下の圧倒的多数の全国単産が国際自由労連の加盟組織をふくめてこの点につよく反対し、総連合や傘下の全国単産も同盟に同調していないのは当然のことである。

でんわ **22-3161**(代)



印刷・スチール製品・事務器

株式 会社 伸光堂

●高知市上町3丁目8-10

(6)労働戦線の真の統一を達成する方向

以上の検討あらも明らかなように、同盟の方針は、どこからみても真の意味での統一をめざすものではなく、右派組合の総結集という新しい分散状況の固定化である労働戦線の反共的、右翼的再編成をめざすものと断定してもけっして誤まりではない。ほんらい労働者の「多数の力」の結集—労働戦線の統一に脅威を感じずはすの独占資本や政府がこれまで「統一」推進派の活動を陰に陽に支持・激励し、反共的右翼的再編成を期待し歓迎しているのは、それが危機を深める独占資本主義体制を支える主柱となるというその本質的役割をとらえているからである。

日本におけるように、総評、同盟、総連合(中立労連、新産別)など運動路線の違いを含んだナショナルセンターが存在している状況のもとで、労働戦線の正しい統一を実証させていくためには、「統一」推進派の主張するような路線の一致を前提条件とするのではなく、くりかえし強調してきたように、なによりも一致する労働者の切実で、具体的な要求を基礎とする行動の統一を出発点に、それを誠実に持続的に展開し、そのなかで組合民主主義にもとづく相互の信頼関係を発展させつつ、つぎの原則にたってねばりづよい話し合いをすすめ組織的統一をかちとっていくべきであろう。

(イ) 労働組合の自主性—「資本からの独立」と「政党からの独立」の原則の堅持。

(ロ) 反共主義その他、特定のイデオロギーにもとづくいかなる選別主義に反対し、すべての労働組合を対象とする開かれた民主的統一の実現。

(ニ) 労働組合の特定の国際組織を前提としない国内の自主的統一の路線の堅持。

(ホ) 民間労働組合と官公労働組合を一体化するいわゆる全統統一の方向の堅持。

(ト) 広汎な未組織労働者の積極的な組織化。

このような統一行動の組織化と統一の正しい原則をぬきにして、要求実現のために独占資本に有効に対抗しうる力量を備えた労働戦線の真の統一を実現させることは困難である。

日本においてもこうして独占資本とこれにつながる勢力の分散状況を固定化する策動を克服して労働戦線の真の統一がかちとられたとき、すべての労働者はもちろん広汎な勤労国民も心からそれを歓

☆住民が主人公となる
民主的な地域医療づくりをすすめる

高知医療生活協同組合

高知市旭上町30 TEL 43-0025

◎ 旭 診療所 TEL 44-0809

◎ 城北診療所 TEL 73-0297

迎するであろう。そして、それを契機にフランス・イタリアの経験がしめしているように、未組織労働者の労働組合への結集がすすみ、労働組合運動はさらに大きな飛躍をとげ、勤労国民との連帯もいっそう深まり、労働者階級の国民的地位にふさわしい社会的進歩と変革のすぐれた指導性を発揮できるようになるであろう。

何かがある！ Gパン専門店 即直しOK あたご2丁目バス停 ジーンズショップ ヤンキー	 デザインカット ひまわり美容室 高知市中ノ橋北詰 ☎ 75-4647	洋装店 ズナ忠 高知市帯屋町一丁目
---	--	--

デューク・予約受付中アルバム <table border="1"> <thead> <tr> <th>発売日</th> <th>アーティスト</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11・5</td> <td>柳ジョージ&レイニーウッド 「レイニーウッド・アヴェニュー」</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>長渕剛「逆流」</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>南こうせつ「旅立てばそこから男」</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>さだまさし「随想録・ライブ」</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>アリス「ライブ」</td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>松山千春「ベスト・アルバム」</td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>中島みゆき「おかえりなさい」</td> </tr> </tbody> </table> 若者のレコード・ショップデューク 大橋通り・パームビル1F 25-2505	発売日	アーティスト	11・5	柳ジョージ&レイニーウッド 「レイニーウッド・アヴェニュー」	5	長渕剛「逆流」	5	南こうせつ「旅立てばそこから男」	10	さだまさし「随想録・ライブ」	20	アリス「ライブ」	21	松山千春「ベスト・アルバム」	21	中島みゆき「おかえりなさい」	つくし  高知市柳町 TEL 75-7989
発売日	アーティスト																
11・5	柳ジョージ&レイニーウッド 「レイニーウッド・アヴェニュー」																
5	長渕剛「逆流」																
5	南こうせつ「旅立てばそこから男」																
10	さだまさし「随想録・ライブ」																
20	アリス「ライブ」																
21	松山千春「ベスト・アルバム」																
21	中島みゆき「おかえりなさい」																